

○ 施工パッケージ型積算方式の試行について（平成 28 年 3 月 29 日 27 農振第 2234 号農村振興局整備部長通知別添）一部改正新旧対照表 正誤表

（下線部は改正部分）

正					誤																																																																																																		
<h2 style="margin: 0;">7. 道 路 工</h2> <p>①安定処理工</p> <p>1・2. [略]</p> <p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 安定処理</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表 3. 3 安定処理 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機種</th> <th>施工箇所</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">スタビライザ</td> <td rowspan="13">-</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 0.6m</td> <td>混合深さ 0.6m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1</td> <td>スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 1.2m</td> <td>混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量 0.45m³ 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>K3</td> <td>ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 通称 7 t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 トンパック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 パトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく) (つづき)</p>					使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考	スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 0.6m	混合深さ 0.6m以下の場合	K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 1.2m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合	K2	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9 t	賃料	労務	K3	ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 通称 7 t 級	賃料	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 トンパック		Z2	軽油 パトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-		<h2 style="margin: 0;">7. 道 路 工</h2> <p>①安定処理工</p> <p>1・2. [略]</p> <p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 安定処理</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表 3. 3 安定処理 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機種</th> <th>施工箇所</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">スタビライザ</td> <td rowspan="13">-</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 0.6m</td> <td>混合深さ 0.6m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1</td> <td>スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 1.2m</td> <td>混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量 0.45m³ 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>K3</td> <td>ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 通称 7 t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 トンパック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 パトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく) (つづき)</p>					使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考	スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 0.6m	混合深さ 0.6m以下の場合	K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 1.2m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合	K2	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9 t	賃料	労務	K3	ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 通称 7 t 級	賃料	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 トンパック		Z2	軽油 パトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-	
使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考																																																																																																			
スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 0.6m	混合深さ 0.6m以下の場合																																																																																																		
			K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 1.2m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合																																																																																																		
			K2	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																		
		労務	K3	ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 通称 7 t 級	賃料																																																																																																		
			R1	運転手（特殊）																																																																																																			
			R2	普通作業員																																																																																																			
			R3	土木一般世話役																																																																																																			
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 トンパック																																																																																																			
			Z2	軽油 パトロール給油																																																																																																			
			Z3	-																																																																																																			
			Z4	-																																																																																																			
		市場単価	S	-																																																																																																			
		使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考																																																																																																	
スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 0.6m	混合深さ 0.6m以下の場合																																																																																																		
			K1	スタビライザ（路床改良用）[排出ガス対策型（第2次基準値）] 混合幅 2.0m 混合深さ 1.2m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合																																																																																																		
			K2	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																		
		労務	K3	ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 通称 7 t 級	賃料																																																																																																		
			R1	運転手（特殊）																																																																																																			
			R2	普通作業員																																																																																																			
			R3	土木一般世話役																																																																																																			
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 トンパック																																																																																																			
			Z2	軽油 パトロール給油																																																																																																			
			Z3	-																																																																																																			
			Z4	-																																																																																																			
		市場単価	S	-																																																																																																			
		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機種</th> <th>施工箇所</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">路床</td> <td rowspan="2">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量 0.5m³ 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 8～20 t</td> <td>賃料</td> </tr> </tbody> </table>					使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考	バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量 0.5m ³ 吊能力 2.9 t	賃料	K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 8～20 t	賃料	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機種</th> <th>施工箇所</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">路床</td> <td rowspan="2">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量 0.5m³ 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 8～20 t</td> <td>賃料</td> </tr> </tbody> </table>					使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考	バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量 0.5m ³ 吊能力 2.9 t	賃料	K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 8～20 t	賃料																																																																
使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考																																																																																																			
バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量 0.5m ³ 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																		
			K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 8～20 t	賃料																																																																																																		
使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考																																																																																																			
バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付] 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量 0.5m ³ 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																		
			K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 8～20 t	賃料																																																																																																		

バックホウ	構造物基礎	労務	K3	振動ローラ（舗装用）〔搭乘・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量3～ <u>4</u> t	賃料		
			R1	運転手（特殊）			
			R2	普通作業員			
			R3	土木一般世話役			
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1トンパック			
			Z2	軽油 パトロール給油			
			Z3	—			
			Z4	—			
		市場単価	S	—			
		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付〕 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	賃料
					K2	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕質量0.6～0.7t	賃料
					K3	—	
				労務	R1	土木一般世話役	
R2	運転手（特殊）						
R3	特殊作業員						
R4	普通作業員						
材料	Z1			セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1トンパック			
	Z2			軽油 パトロール給油			
	Z3			—			
	Z4	—					
市場単価	S	—					

(注) [略]

② 路盤工

1. ・ 2. [略]

3. 施工パッケージ

3-1・3-2 [略]

3-3 下層路盤（歩道部）

(1) [略]

(2) 代表機労材規格

下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。

表 3. 10 下層路盤（歩道部） 代表機労材規格一覧

項目	代表機労材規格	備考	
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量0.09m ³	
	K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乘・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量3～ <u>4</u> t	賃料
	K3	—	
労務	R1	運転手（特殊）	
	R2	特殊作業員	

バックホウ	構造物基礎	労務	K3	振動ローラ（舗装用）〔搭乘・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量3～ <u>5</u> t	賃料		
			R1	運転手（特殊）			
			R2	普通作業員			
			R3	土木一般世話役			
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1トンパック			
			Z2	軽油 パトロール給油			
			Z3	—			
			Z4	—			
		市場単価	S	—			
		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付〕 排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	賃料
					K2	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕質量0.6～0.7t	賃料
					K3	—	
				労務	R1	土木一般世話役	
R2	運転手（特殊）						
R3	特殊作業員						
R4	普通作業員						
材料	Z1			セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1トンパック			
	Z2			軽油 パトロール給油			
	Z3			—			
	Z4	—					
市場単価	S	—					

(注) [略]

② 路盤工

1. ・ 2. [略]

3. 施工パッケージ

3-1・3-2 [略]

3-3 下層路盤（歩道部）

(1) [略]

(2) 代表機労材規格

下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。

表 3. 10 下層路盤（歩道部） 代表機労材規格一覧

項目	代表機労材規格	備考	
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量0.09m ³	
	K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乘・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量3～ <u>5</u> t	賃料
	K3	—	
労務	R1	運転手（特殊）	
	R2	特殊作業員	

	R3	普通作業員	
	R4	土木一般世話役	
材料	Z1	再生クラッシュラン RC-40	
	Z2	軽油 パトロール給油	
	Z3	—	
	Z4	—	
市場単価	S	—	

3-4 上層路盤（車道・路肩部）

(1) [略]

(2) 代表機労材規格

下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。

表 3. 15 上層路盤（車道・路肩部） 代表機労材規格一覧

材料	平均幅員	項目	代表機労材規格	備考	
瀝青 安定 処理	1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	
			K2	振動コンパクト [前進型] 通称 40~60kg 級	
			K3	—	
		労務	R1	特殊作業員	
			R2	普通作業員	
			R3	土木一般世話役	
			R4	—	
		材料	Z1	アスファルト混合物 (安定処理材) AS 安定処理 (40)	
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
				アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
	Z3		ガソリン レギュラー スタンド		
	Z4	軽油 パトロール給油			
	市場単価	S	—		
	1.4m 以上 3.0m 以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4~3.0m	賃料
			K2	振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 質量 3~4 t	賃料
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 質量 3~4 t	賃料
		労務	R1	普通作業員	
			R2	特殊作業員	
			R3	運転手 (特殊)	
			R4	土木一般世話役	
材料		Z1	アスファルト混合物 (安定処理材) AS 安定処理 (40)		
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	
	Z3	軽油 パトロール給油			
Z4	—				
市場単価	S	—			

(つづく)
(つづき)

材料	平均幅員	項目	代表機労材規格	備考
瀝青	3.0m 超	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排

	R3	普通作業員	
	R4	土木一般世話役	
材料	Z1	再生クラッシュラン RC-40	
	Z2	軽油 パトロール給油	
	Z3	—	
	Z4	—	
市場単価	S	—	

3-4 上層路盤（車道・路肩部）

(1) [略]

(2) 代表機労材規格

下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。

表 3. 15 上層路盤（車道・路肩部） 代表機労材規格一覧

材料	平均幅員	項目	代表機労材規格	備考	
瀝青 安定 処理	1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	
			K2	振動コンパクト [前進型] 通称 40~60kg 級	
			K3	—	
		労務	R1	特殊作業員	
			R2	普通作業員	
			R3	土木一般世話役	
			R4	—	
		材料	Z1	アスファルト混合物 (安定処理材) AS 安定処理 (40)	
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
				アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
	Z3		ガソリン レギュラー スタンド		
	Z4	軽油 パトロール給油			
	市場単価	S	—		
	1.4m 以上 3.0m 以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4~3.0m	賃料
			K2	振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 質量 3~5 t	賃料
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 質量 3~4 t	賃料
		労務	R1	普通作業員	
			R2	特殊作業員	
			R3	運転手 (特殊)	
			R4	土木一般世話役	
材料		Z1	アスファルト混合物 (安定処理材) AS 安定処理 (40)		
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	
	Z3	軽油 パトロール給油			
Z4	—				
市場単価	S	—			

(つづく)
(つづき)

材料	平均幅員	項目	代表機労材規格	備考
瀝青	3.0m 超	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排

安定 処理				出ガス対策型（2014年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m		
			K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 10 t	賃料	
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 13～14 t	賃料	
			労務	R1	普通作業員	
				R2	運転手（特殊）	
				R3	特殊作業員	
				R4	土木一般世話役	
			材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）	
				Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
					アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
Z3	軽油 パトロール給油					
Z4	—					
市場単価	S	—				
粒度 調整 砕石	—	機械	K1	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014年規制）] ブレード幅 3.1m		
			K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 10 t	賃料	
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 13～14 t	賃料	
		労務	R1	運転手（特殊）		
			R2	普通作業員		
			R3	特殊作業員		
			R4	土木一般世話役		
		材料	Z1	再生粒度調整砕石 RM-40		
			Z2	軽油 パトロール給油		
			Z3	—		
Z4	—					
市場単価	S	—				

3-4 上層路盤（歩道部）

(1) [略]

(2) 代表機労材規格

下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。

表 3. 18 上層路盤（歩道部） 代表機労材規格一覧

項目		代表機労材規格	備考
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型） [後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.09m ³	
	K2	振動ローラ（舗装用） [搭乗・コンパインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 3～ <u>4</u> t	賃料
	K3	—	
労務	R1	運転手（特殊）	
	R2	特殊作業員	
	R3	普通作業員	
	R4	土木一般世話役	
材料	Z1	再生粒度調整砕石 RM-30	
	Z2	軽油 パトロール給油	
	Z3	—	

安定 処理				出ガス対策型（2014年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m		
			K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 10 t	賃料	
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 13～14 t	賃料	
			労務	R1	普通作業員	
				R2	運転手（特殊）	
				R3	特殊作業員	
				R4	土木一般世話役	
			材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）	
				Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
					アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
Z3	軽油 パトロール給油					
Z4	—					
市場単価	S	—				
粒度 調整 砕石	—	機械	K1	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014年規制）] ブレード幅 3.1m		
			K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 10 t	賃料	
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 質量 13～14 t	賃料	
		労務	R1	運転手（特殊）		
			R2	普通作業員		
			R3	特殊作業員		
			R4	土木一般世話役		
		材料	Z1	再生粒度調整砕石 RM-40		
			Z2	軽油 パトロール給油		
			Z3	—		
Z4	—					
市場単価	S	—				

3-4 上層路盤（歩道部）

(1) [略]

(2) 代表機労材規格

下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。

表 3. 18 上層路盤（歩道部） 代表機労材規格一覧

項目		代表機労材規格	備考
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型） [後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.09m ³	
	K2	振動ローラ（舗装用） [搭乗・コンパインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 質量 3～ <u>5</u> t	賃料
	K3	—	
労務	R1	運転手（特殊）	
	R2	特殊作業員	
	R3	普通作業員	
	R4	土木一般世話役	
材料	Z1	再生粒度調整砕石 RM-30	
	Z2	軽油 パトロール給油	
	Z3	—	

	Z4	—	
市場単価	S	—	

③ アスファルト舗装

1.・2. [略]

3. 施工パッケージ

3-1 基層（車道・路肩部）・中間層（車道・路肩部）・表層（車道・路肩部）

(1) [略]

(2) 代表機材規格

下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 3. 4 基層（車道・路肩部）・中間層（車道・路肩部） 代表機材規格一覧

平均幅員	項目	代表機材規格	備考	
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 質量0.5～0.6 t	
		K2	振動コンパクタ〔前進型〕 通称 40～60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.35t/m ³
			細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 2.30t/m ³
			開粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 1.94t/m ³
		Z2	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50 t/m ³ 未満)
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
			Z3	ガソリン レギュラー スタンド
Z4	軽油 パトロール給油			
市場単価	S	—		
1.4m 以上 3.0m 以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 舗装幅 1.4～3.2m 賃料	
		K2	振動ローラ〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 質量3～4 t 賃料	
		K3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 質量3～4 t 賃料	
	労務	R1	普通作業員	
		R2	運転手（特殊）	
		R3	特殊作業員	
		R4	土木一般世話役	
材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.35t/m ³	
		細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度	

	Z4	—	
市場単価	S	—	

③ アスファルト舗装

1.・2. [略]

3. 施工パッケージ

3-1 基層（車道・路肩部）・中間層（車道・路肩部）・表層（車道・路肩部）

(1) [略]

(2) 代表機材規格

下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 3. 4 基層（車道・路肩部）・中間層（車道・路肩部） 代表機材規格一覧

平均幅員	項目	代表機材規格	備考	
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 質量0.5～0.6 t	
		K2	振動コンパクタ〔前進型〕 通称 40～60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.35t/m ³
			細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 2.30t/m ³
			開粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 1.94t/m ³
		Z2	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50 t/m ³ 未満)
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
			Z3	ガソリン レギュラー スタンド
Z4	軽油 パトロール給油			
市場単価	S	—		
1.4m 以上 3.0m 以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 舗装幅 1.4～3.2m 賃料	
		K2	振動ローラ〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 質量3～5 t 賃料	
		K3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 質量3～4 t 賃料	
	労務	R1	普通作業員	
		R2	運転手（特殊）	
		R3	特殊作業員	
		R4	土木一般世話役	
材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.35t/m ³	
		細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度	

				2.30t/m ³			
			開粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 1.94t/m ³			
			再生粗粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m ³ 未満)			
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合		
				アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合		
			Z3	軽油 パトロール給油			
			Z4	—	(つづき)		
			市場単価	S	—		
			3.0m 超	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 2.3~6.0m	賃料
					K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 質量 10 t	賃料
K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 質量 13t~14t	賃料					
労務	R1	普通作業員					
	R2	運転手 (特殊)					
	R3	特殊作業員					
	R4	土木一般世話役					
材料	Z1	再生粗粒度アスコン (20)		標準締固め後密度 2.35t/m ³			
		細粒度アスコン (13)		標準締固め後密度 2.30t/m ³			
		開粒度アスコン (13)		標準締固め後密度 1.94t/m ³			
		再生粗粒度アスコン (20)		標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m ³ 未満)			
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		プライムコートの場合			
		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		タックコートの場合			
	Z3	軽油 パトロール給油					
Z4	—						
市場単価	S	—					

表 3.5 表層 (車道・路肩部) 代表機材規格一覧

平均幅員	項目	代表機材規格	備考	
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	
		K2	振動コンパクト [前進型] 通称 40~60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.35t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.30t/m ³
開粒度アスコン (13)			標準締固め後密度 1.94t/m ³	

				2.30t/m ³			
			開粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 1.94t/m ³			
			再生粗粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m ³ 未満)			
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合		
				アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合		
			Z3	軽油 パトロール給油			
			Z4	—	(つづき)		
			市場単価	S	—		
			3.0m 超	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 2.3~6.0m	賃料
					K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 質量 10 t	賃料
K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 質量 13t~14t	賃料					
労務	R1	普通作業員					
	R2	運転手 (特殊)					
	R3	特殊作業員					
	R4	土木一般世話役					
材料	Z1	再生粗粒度アスコン (20)		標準締固め後密度 2.35t/m ³			
		細粒度アスコン (13)		標準締固め後密度 2.30t/m ³			
		開粒度アスコン (13)		標準締固め後密度 1.94t/m ³			
		再生粗粒度アスコン (20)		標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m ³ 未満)			
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		プライムコートの場合			
		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		タックコートの場合			
	Z3	軽油 パトロール給油					
Z4	—						
市場単価	S	—					

表 3.5 表層 (車道・路肩部) 代表機材規格一覧

平均幅員	項目	代表機材規格	備考	
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	
		K2	振動コンパクト [前進型] 通称 40~60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.35t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.30t/m ³
開粒度アスコン (13)			標準締固め後密度 1.94t/m ³	

1.4m以上 3.0m以下	市場単価		密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 各種 (1.90以上2.50 t/m ³ 未満)
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド	
		Z4	軽油 パトロール給油	
		S	—	
	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制)] 舗装幅 1.4~3.2m	賃料
		K2	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低 騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 質量3~ 4 t	賃料
		K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3次基準値)] 質量3~4 t	賃料
	労務	R1	普通作業員	
		R2	運転手 (特殊)	
		R3	特殊作業員	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.35t/m ³
細粒度アスコン (13)			標準締固め後密度 2.30t/m ³	
開粒度アスコン (13)			標準締固め後密度 1.94t/m ³	
密粒度アスコン (20)			標準締固め後密度 各種 (1.90以上2.50 t/m ³ 未満)	
Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合	
		Z3	軽油 パトロール給油	
Z4		—		
市場単価	S	—		

(つづく)

(つづき)

平均幅員	項目	代表機材規格	備考	
3.0m超	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制)] 舗装幅 2.3~6.0m	賃料
		K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 質量10 t	賃料
		K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 質量13t~14	賃料
	労務	R1	普通作業員	
		R2	運転手 (特殊)	
		R3	特殊作業員	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.35t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.30t/m ³
			開粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 1.94t/m ³
密粒度アスコン (20)			標準締固め後密度 各種 (1.90以上2.50 t/m ³ 未満)	
Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	

1.4m以上 3.0m以下	市場単価		密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 各種 (1.90以上2.50 t/m ³ 未満)
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド	
		Z4	軽油 パトロール給油	
		S	—	
	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制)] 舗装幅 1.4~3.2m	賃料
		K2	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低 騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 質量3~ 5 t	賃料
		K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3次基準値)] 質量3~4 t	賃料
	労務	R1	普通作業員	
		R2	運転手 (特殊)	
		R3	特殊作業員	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.35t/m ³
細粒度アスコン (13)			標準締固め後密度 2.30t/m ³	
開粒度アスコン (13)			標準締固め後密度 1.94t/m ³	
密粒度アスコン (20)			標準締固め後密度 各種 (1.90以上2.50 t/m ³ 未満)	
Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合	
		Z3	軽油 パトロール給油	
Z4		—		
市場単価	S	—		

(つづく)

(つづき)

平均幅員	項目	代表機材規格	備考	
3.0m超	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制)] 舗装幅 2.3~6.0m	賃料
		K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 質量10 t	賃料
		K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 質量13t~14	賃料
	労務	R1	普通作業員	
		R2	運転手 (特殊)	
		R3	特殊作業員	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	密粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.35t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.30t/m ³
			開粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 1.94t/m ³
密粒度アスコン (20)			標準締固め後密度 各種 (1.90以上2.50 t/m ³ 未満)	
Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	

			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
		Z3	軽油 パトロール給油	
		Z4	—	
	市場単価	S	—	

3-2 基層（歩道部）・中間層（歩道部）・表層（歩道部）

(1) [略]

(2) 代表機材規格

下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 3. 8 基層(歩道部)・中間層(歩道部) 代表機材規格一覧

平均幅員	項目	代表機材規格		備考
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 質量 0.5～0.6 t	
		K2	振動コンパクタ〔前進型〕 通称 40～60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 各種（1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満）
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド	
	Z4	軽油 パトロール給油		
市場単価	S	—		
1.4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ〔クローラ型・排出ガス対策型 （第3次基準値）〕 舗装幅 1.4～3.0m	
		K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒 音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 質量 3～ <u>4</u> t	賃料
		K3	—	
	労務	R1	普通作業員	
		R2	特殊作業員	
		R3	運転手（特殊）	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 各種（1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満）
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合
		Z3	軽油 パトロール給油	
	Z4	—		
市場単価	S	—		

			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
		Z3	軽油 パトロール給油	
		Z4	—	
	市場単価	S	—	

3-2 基層（歩道部）・中間層（歩道部）・表層（歩道部）

(1) [略]

(2) 代表機材規格

下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 3. 8 基層(歩道部)・中間層(歩道部) 代表機材規格一覧

平均幅員	項目	代表機材規格		備考
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 質量 0.5～0.6 t	
		K2	振動コンパクタ〔前進型〕 通称 40～60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 各種（1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満）
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド	
	Z4	軽油 パトロール給油		
市場単価	S	—		
1.4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ〔クローラ型・排出ガス対策型 （第3次基準値）〕 舗装幅 1.4～3.0m	
		K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒 音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 質量 3～ <u>5</u> t	賃料
		K3	—	
	労務	R1	普通作業員	
		R2	特殊作業員	
		R3	運転手（特殊）	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン（13）	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生粗粒度アスコン（20）	標準締固め後密度 各種（1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満）
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	プライムコートの場合 タックコートの場合
		Z3	軽油 パトロール給油	
	Z4	—		
市場単価	S	—		

表 3. 9 表層(歩道部) 代表機材規格一覧

平均幅員	項目		代表機材規格	備考
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	
		K2	振動コンパクト [前進型] 通称 40~60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満)
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド	
Z4	軽油 パトロール給油			
市場単価	S	—		
1.4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 舗装幅 1.4~3.0m	
		K2	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)] 質量 3~ <u>4</u> t	賃料
		K3	—	
	労務	R1	普通作業員	
		R2	特殊作業員	
		R3	運転手(特殊)	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満)
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
		Z3	軽油 パトロール給油	
Z4	—			
市場単価	S	—		

④~⑦ [略]

⑧ 路側工(取外し)

1. ・ 2. [略]

3. 施工パッケージ

3-1 歩車道境界ブロック撤去、地先境界ブロック撤去

(1) [略]

(2) 代表機材規格

表 3. 9 表層(歩道部) 代表機材規格一覧

平均幅員	項目		代表機材規格	備考
1.4m 未満	機械	K1	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	
		K2	振動コンパクト [前進型] 通称 40~60kg 級	
		K3	—	
	労務	R1	特殊作業員	
		R2	普通作業員	
		R3	土木一般世話役	
		R4	—	
	材料	Z1	再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満)
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド	
Z4	軽油 パトロール給油			
市場単価	S	—		
1.4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 舗装幅 1.4~3.0m	
		K2	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)] 質量 3~ <u>5</u> t	賃料
		K3	—	
	労務	R1	普通作業員	
		R2	特殊作業員	
		R3	運転手(特殊)	
		R4	土木一般世話役	
	材料	Z1	再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.20t/m ³
			細粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 2.15t/m ³
			再生密粒度アスコン (13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40 t/m ³ 未満)
		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合
		Z3	軽油 パトロール給油	
Z4	—			
市場単価	S	—		

④~⑦ [略]

⑧ 路側工(取外し)

1. ・ 2. [略]

3. 施工パッケージ

3-1 歩車道境界ブロック撤去、地先境界ブロック撤去

(1) [略]

(2) 代表機材規格

下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 3. 2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機材規格一覧

項目	代表機材規格		備考
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.22m ³	賃料
	K2	—	
	K3	—	
労務	R1	普通作業員	
	R2	土木一般世話役	
	R3	運転手（特殊）	
	R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合
材料	Z1	軽油 パトロール給油	
	Z2	—	
	Z3	—	
	Z4	—	
市場単価	S	—	

9. その他

工種名	設定内容
土工	[略]
土工（ICT）	[略]
作業土工	[略]
作業土工（ICT）	[略]
法面整形工	[略]
法面整形工（ICT）	[略]
舗装版切断工	[略]
舗装版破碎工	[略]
殻運搬	[略]
かご工	[略]
補強土壁工 （帯鋼補強土壁、アンカー補強土壁、ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ））	[略]
補強盛土工	[略]
プレキャスト擁壁工	[略]
大型ブロック積（張）工	[略]
石積（張）工	[略]
吸出し防止材設置工	[略]
吹付法面とりこわし工	[略]
アンカー工（ロータリーパーカッション式）	[略]
基礎・裏込砕石工	[略]
コンクリート工	[略]
型枠工	[略]
コンクリート継目工（目地、止水板設置）	[略]

下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 3. 2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機材規格一覧

項目	代表機材規格		備考
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケット容量 0.22m ³	賃料
	K2	—	
	K3	—	
労務	R1	普通作業員	
	R2	土木一般世話役	
	R3	運転手（特殊）	
	R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合
材料	Z1	軽油 パトロール給油	
	Z2	—	
	Z3	—	
	Z4	—	
市場単価	S	—	

9. その他

工種名	設定内容
土工	[略]
土工（ICT）	[略]
作業土工	[略]
作業土工（ICT）	[略]
法面整形工	[略]
法面整形工（ICT）	[略]
舗装版切断工	[略]
舗装版破碎工	[略]
殻運搬	[略]
かご工	[略]
補強土壁工 （帯鋼補強土壁、アンカー補強土壁、ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ））	[略]
補強盛土工	[略]
プレキャスト擁壁工	[略]
大型ブロック積（張）工	[略]
石積（張）工	[略]
吸出し防止材設置工	[略]
吹付法面とりこわし工	[略]
アンカー工（ロータリーパーカッション式）	[略]
基礎・裏込砕石工	[略]
コンクリート工	[略]
型枠工	[略]
コンクリート継目工（目地、止水板設置）	[略]

工)											
コンクリート分水槽据付	[略]										
ボックスカルバート	[略]										
消波根固めブロック工	[略]										
捨石工	[略]										
多自然型護岸工（木杭打工）	[略]										
遠心鉄筋コンクリート管（B型）機械布設	[略]										
安定処理工	[略]										
路盤工	[略]										
<u>路盤工（ICT）</u>	① <u>不陸修正（ICT）下層路盤（ICT），上層路盤（ICT）</u>										
	<table border="1"> <thead> <tr><th>工種</th><th>単位</th><th>作業日当り標準作業量</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td><u>不陸修正（ICT）</u></td><td rowspan="3">m²</td><td>1,780 m²/日</td></tr> <tr><td><u>下層路盤（車道・路肩部）（ICT）</u></td><td>1,250 m²/日</td></tr> <tr><td><u>上層路盤（車道・路肩部）（ICT）</u></td><td>1,250 m²/日</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 下層路盤の一層当りの仕上り厚さは 20cm までとする。 2. 上層路盤の一層当りの仕上り厚さは 15cm までとする。</p>	工種	単位	作業日当り標準作業量	<u>不陸修正（ICT）</u>	m ²	1,780 m ² /日	<u>下層路盤（車道・路肩部）（ICT）</u>	1,250 m ² /日	<u>上層路盤（車道・路肩部）（ICT）</u>	1,250 m ² /日
工種	単位	作業日当り標準作業量									
<u>不陸修正（ICT）</u>	m ²	1,780 m ² /日									
<u>下層路盤（車道・路肩部）（ICT）</u>		1,250 m ² /日									
<u>上層路盤（車道・路肩部）（ICT）</u>		1,250 m ² /日									
<u>現場取卸工</u>	① <u>現場取卸工</u>										
	<table border="1"> <thead> <tr><th>作業名</th><th>作業日当り標準作業量</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td><u>現場取卸（鋼桁、門扉）</u></td><td>136t/日</td></tr> <tr><td><u>現場取卸（鋼管杭）</u></td><td>111t/日</td></tr> </tbody> </table>	作業名	作業日当り標準作業量	<u>現場取卸（鋼桁、門扉）</u>	136t/日	<u>現場取卸（鋼管杭）</u>	111t/日				
作業名	作業日当り標準作業量										
<u>現場取卸（鋼桁、門扉）</u>	136t/日										
<u>現場取卸（鋼管杭）</u>	111t/日										
アスファルト舗装工	[略]										
マンホール据付	[略]										
プレキャストL形側溝	[略]										
暗渠排水管布設	[略]										
路側工（据付け）	[略]										
路側工（取外し）	[略]										
防雪柵設置工	[略]										
防雪柵現地張出し・収納工	[略]										
橋梁排水管設置工	[略]										
橋梁用高欄	[略]										
鋼橋床版工	[略]										
地すべり防止工（集排水ボーリング工）	[略]										

工)	
コンクリート分水槽据付	[略]
ボックスカルバート	[略]
消波根固めブロック工	[略]
捨石工	[略]
多自然型護岸工（木杭打工）	[略]
遠心鉄筋コンクリート管（B型）機械布設	[略]
安定処理工	[略]
路盤工	[略]
<u>路盤工（ICT）</u>	<u>[新設]</u>
<u>[新設]</u>	<u>[新設]</u>
アスファルト舗装工	[略]
マンホール据付	[略]
プレキャストL形側溝	[略]
暗渠排水管布設	[略]
路側工（据付け）	[略]
路側工（取外し）	[略]
防雪柵設置工	[略]
防雪柵現地張出し・収納工	[略]
橋梁排水管設置工	[略]
橋梁用高欄	[略]
鋼橋床版工	[略]
地すべり防止工（集排水ボーリング工）	[略]